

コロナ対策

時期	項目	対応
事前	検温について	活動1週間前からのスタッフ・参加者の検温をお願いする。 また、参加前1週間の間に発熱・咳などの症状のある方の参加は見送ってもらう。
	活動実施の最終決定時期について	コロナ感染による不測の事態に対し、活動実施2週間前ごろ（最終お知らせ発送時期）に活動実施の最終判断を行います。参加費・バス代等入金についてはこの最終のお知らせ発送後の入金となります。 活動中止の判断をした場合は速やかに参加予定の皆さまにご連絡差し上げます。
活動中	マスクの着用について	屋外での活動以外では基本的にマスクを着用いたします。 屋外での着用は責任者が都度判断いたします。
	バスについて	<ul style="list-style-type: none"> ・バスは座席数が一番多い49人乗りを手配します。 ・乗車ごとに参加者の手を消毒する。 ・車両は、乗務員が運行ごとに、手すりなどを出来るだけ消毒します。 ・乗務員は、マスク着用で運行。 毎朝の点呼時に非接触型体温計で体温を測定し、体調チェックしています。 ・車内エアコンは、「外気導入固定運転」で、換気を行います。 →メーカー（DENSO）調べでは、約5分で、車内の空気を全て入れ替えることが可能となっています。
	検温について	毎朝、検温を行います。
	消毒について	これまで同様、遊んだ後や食事前の手洗い、食器などの消毒に努めます。 テーブルや団体備品の消毒も都度行います。
	プログラムについて	各施設のコロナ対策にのっとり活動を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・恐竜博物館の見学 →マスク着用で少人数グループでの見学となります。 ※現在、恐竜博物館は完全予約制となっており、接触系の展示物は触れないようになっています。 ・化石発掘体験 →マスク着用での実施となります。
宿泊施設について	宿泊 →8名定員の宿泊室を4～5名程度で使用します。 食堂 →8名定員のテーブルを4名の互い違いの席で使用します。 その他屋内プログラム →十分なスペースがある多目的ホールや体育館などを使用します。	
事後	体調不良について	活動後1週間以内に体調不良が確認された場合は、団体まで連絡してもらう。

※上記対策にて、2020年秋活動（計3組）、2021年春秋活動（計3組ずつ）を実施しました。